

kanamoto

建設機械遠隔操縦システム

独立型後付アタッチメント
(小型2次元操作システム)

KanaTouch

油圧ショベル、ホイールローダー、ブルドーザーなど汎用建設機械の遠隔操縦を実現する「KanaTouch」。独立型の完全後付アタッチメントを設置することで、いつもお使いの建機を“リモートコントロール可能な建機”に進化させることができます。



幅広い機種に対応

独立型の完全後付アタッチメントのため、さまざまな建設機械に設置可能。改造することなく、幅広く使用できる汎用性も大きな特長です。



簡単セットアップ

運転席に人型ロボットを座らせるタイプとくらべて、個々の設定のみで完了するKanaTouchのセットアップは簡単に短時間で済みます。



シンプル設計

制御プログラムや通信プロトコルをシンプルに設計することで、汎用性・操作性・コストパフォーマンスの向上を実現しています。



有人作業が可能

オペレーターによる操作が必要となった場合、操縦席に“座らせる”人型ロボットタイプは一度撤去する必要がありますが、KanaTouchなら設置したまま操作が可能です。

さまざまな建設機械をリモートコントロール対応機に変える！



建設機械遠隔操縦システム KanaTouch



現場作業の安全性向上にも寄与

建設機械をKanaTouch仕様にすることで、近年頻発化・激甚化の傾向にある自然災害の復旧現場など、人が立ち入れないような危険区域での重機作業が可能に。常に安全な距離を保ちながら遠隔操縦することができます。

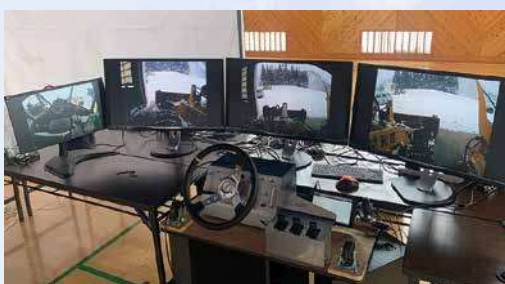
また、今後一斉に更新時期を迎える日本の社会インフラの補修工事などでも、迅速性・品質・コストなどさまざまな面で貢献します。



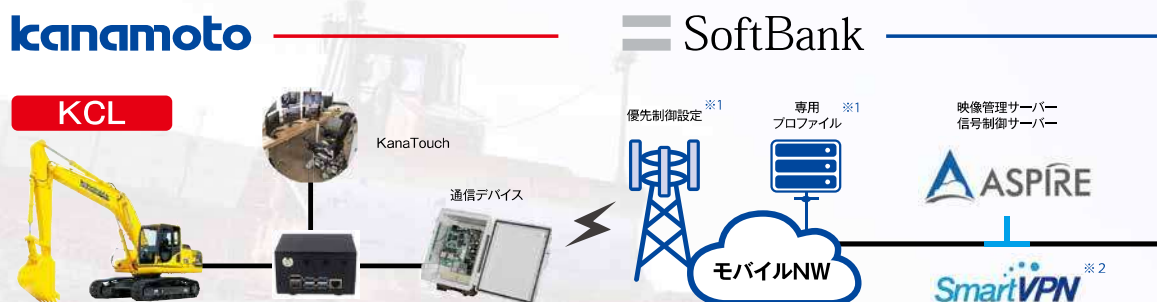
「低遅延操作」を実現する通信システム

KanaTouchの正確かつスムーズな操作性を実現するコア技術が、カナモトが開発した「KCL（Kanamoto Creative Line）」。

セキュリティ強化と「低遅延」の操作を可能にする通信システムです。



安心・安全・高品質な通信サービスを実現



「高セキュリティ」と「低遅延」を実現する通信システム

- ・UDP通信
- ・HD画質（720p）15fpsの場合、300m秒以内の遅延

セキュアな閉域ネットワーク

※1 実証実験中

※2 モバイル端末からのリモートアクセス、信頼性の高いギャランティ型アクセスや「ホワイトクラウド」の各種サービスとのシームレスな接続が可能といった特徴を持つソフトバンクが提供するNWサービスの一つ

※ 優先制御によって一般のスマホよりも優先的に高い速度が実現可能。ただし、環境に応じたベストエフォート型サービスです（実証実験中）